

令和４年度第２回 珠洲市入札監視委員会定例会 議事概要

開催日時及び場所		令和４年１１月２１日（月） 午前９時２５分から午前１０時４５分まで 珠洲市役所 ３階会議室	
出席委員		木田 紀子 出席 三盃 三千三 出席 委員長 田畠 邦章 出席 （敬称略 五十音順）	
次第		１ 開 会 ２ 挨 拶 ３ 議 事 （１）審議対象工事の抽出結果の報告 （２）審議対象工事の審議 （３）その他 ４ 閉 会	
審議対象期間		令和４年４月１日から令和４年９月３０日まで	
抽出件数		５件	
建設工事等	一般競争入札	１件	・珠洲市浄化センター スクリーンユニット更新工事
	指名競争入札	３件	・珠洲市歴史民俗文化交流施設改修工事（安全対策） ・（仮称）ふれあいホースパーク整備工事に伴う測量業務 ・道路メンテナンス事業 市道 676 号線 橋梁補修工事（宗玄橋）
	随意契約	１件	・鉢ヶ崎巨大遊具施設改修工事に伴う設計支援業務
委員からの質問及びそれに対する回答等		別紙１のとおり	
委員会による意見の具申内容		具申なし	

別紙 1

質問・意見	回答
■珠洲市浄化センター スクリーンユニット更新工事 【一般競争入札】 ・参加者が1者のみであったが、これをどのようにとらえているか。 ・工事内容は機械の更新とのことだが、前年度からの継続工事であったのか。 ・落札率が100%に近くなっているが、どのような理由が考えられるか。 ・公告の期間はどのように決定しているのか。 ・落札した業者は、市内での工事実績を有しているのか。 ・建設当時の事業者の参加はなかったのか。また、施工者が異なっても問題なかったのか。	・10 者程度が入札への参加条件を満たすと見込んでいたが、各事業者が受注している工事の施工状況などから、結果として参加者が1者にとどまったものと考えている ・継続工事ではなかった。 ・予定価格を公表していること、参加者が1者のみであり、競争性が低下したことが考えられる。 ・建設業法の規定に準じている。 ・元請としての施工実績は有していないが、下請としての工事実績は有している。 ・建設当時の事業者からの参加申請はなかった。 また、異なる事業者が施工することに支障がある場合は、担当課から随意契約により契約を締結したいとの意見があげられると考えるが、そのような意見もなかったことから問題ないものと考えている。

・設置される機械は更新前と同規模のものか。 ■珠洲市歴史民俗文化交流施設改修工事(安全対策) 【指名競争入札】 ・A・B等級が対象とのことだが、選定した事業者はB等級が含まれていないのはどういった理由からか。 ■(仮称)ふれあいホースパーク整備工事に伴う測量業務 【指名競争入札】 ・整備場所はどのあたりを予定しているのか。 ・落札した事業者の業務実績は。 ■道路メンテナンス事業 市道 676 号線 橋梁補修工事(宗玄橋) 【指名競争入札】 ・くじ引きにより落札者を決定したとのことだが、総合点数の高い者を落札者とするのではないのか。	・汚水量の減少に伴い、小規模なものとなっている。 ・指名回数を平準化するためである。 ・花き栽培センター周辺を予定している。 ・市発注業務で十分な実績を有している。 ・同額での応札の場合に総合点数が高い者を落札者とするとは行っていない。
---	---

■令和 4 年度 鉢ヶ崎巨大遊具施設改修工事に伴う設計支援業務

【随意契約】

・本業務で対象施設のすべてを調査したのか。

・このような業務は市内業者で実施することはできないのか。

・昨年度も同様の業務を実施していることから、半分程度を対象に実施したものと思われる。

・遊具点検の実施には必要な資格が定められており、市内の事業者で資格を有する事業者は存在しない。